

文化でつなぐ — 震災復興に文化芸術を！

平成 25 年度 事業報告

公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]

芸団協では、2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災を受け、「震災復興に文化芸術を！」との想いから震災復興プロジェクトを設置し、芸能による復興支援の活動を開始、被災地に芸能を届ける取り組みを行っています。平成 25 年度は、前年度までに「文化芸術による復興推進に関する協定」を締結した自治体等において、地元の方々との協働による取り組みを行いました。

<宮城県 女川町>



仮設住宅の集会施設を訪問して「お茶っこ寄席」を開催したり(7月)、秋の女川スポーツ・レクリエーション祭(10月)に協力して、クラウン・ショーを行い、多くの方々に楽しんでいただきました。心の底から笑う機会は、子どもはもちろん、大人にとっても大切です。

○ 「お茶っこ寄席」

7月13日(土)、10:00 浦宿二区集会所、14:00 女川第一小学校仮設集会所

協力：雷門小助六(公益社団法人落語芸術協会)

7月19日(金)、10:00 旭が丘集会所、14:00 さくら集会所

協力：雷門小助六(公益社団法人落語芸術協会)

7月26日(金) 10:00 電力アパート集会所、14:00 浦宿第一集会所

協力：六花亭遊華(公益社団法人落語芸術協会)

○ 「女川町スポーツ・レクリエーション祭」に協力

10月14日(月・祝) 於：女川町総合体育館 12:00~12:30、14:00~14:30 2回公演

協力：びり&ブッチィ(特定非営利活動法人日本青少年音楽芸術協会)

* 宮城県内では、このほかに仙台市内で開催された魅知国絆寄席の開催に協力しました。

6月16日(日) 宮城西市民センター 出演：三遊亭遊雀、六華亭遊花、ラスカル

7月7日(日) 高砂市民センター 出演：三遊亭円馬、六華亭遊花、ニードル

8月4日(日) 東部市民センター 出演：北見翼、六華亭遊花、岡崎秀明

10月6日(日) 宮城野区中央市民センター 出演：桂小南治、六華亭遊花、ストロングスタイル

11月3日(日) 中田市民センター 出演：鏡味初音、六華亭遊花、シャベルカー

12月8日(日) 貝ヶ森市民センター 出演：桂米多朗、六華亭遊花、シャベルカー

<岩手県 宮古市>



大雪にも関わらず、大勢のお客様にお集まりいただきました。出演を予定していた「ナイツ」は雪で宮古入り果たせませんでしたが、宮古市長と田澤常務理事が急きょ参加し、最後は大喜利で盛り上がりました。

○「みやこ寄席」

平成26年2月15日 於：宮古市民総合体育館(シーアリーナ) 多目的体育室
出演：春風亭 柳橋、六華亭 遊花、古今亭 今いち (公益社団法人落語芸術協会)

*岩手県では、このほか、釜石市で市民会館が被災していたため活動できなかった市民劇団が、2年ぶりに、テントで復活させた公演に協力しました。

○釜石市民劇場

10月13日 第27回「みんな笑顔で！」公演 於：釜石市シープラザ遊
主催 釜石市民劇場実行委員会 後援 釜石市/釜石市芸術文化協会
協力 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

<福島県 いわき市>



小名浜まちづくり市民会議と協働で、毎月第二土曜日に「小名浜寄席」を開催しました(9~3月 全6回)。クラウンの芸に大はしゃぎの子どもたちや、毎月楽しみにしてきてくださるお客様の笑顔がたのしい土曜の午後でした。

○小名浜寄席 於：いわき・ら・ら・ミュウ、小名浜美食ホテル (毎月第二土曜 全6回)

- 9月14日 協力：瀧川 鯉八、マグナム小林 (公益社団法人落語芸術協会)
- 10月12日 協力：入船亭 遊一、のだゆき (一般社団法人落語協会)
- 11月9日 協力：橘ノ 圓滿 (一般社団法人落語協会)、ジョーイ (日本青少年音楽芸能協会/クラウン・パラダイス所属)
- 12月14日 協力：鈴々舎 風車 (一般社団法人落語協会)、TanBA (公益社団法人日本奇術協会所属)
- 1月11日 協力：桂歌春 (公益社団法人落語芸術協会) 金原亭駒松 (一般社団法人落語協会) (落語協会所属)、マジック・レイディーズ (公益社団法人日本奇術協会)
- 3月8日 協力：柳家さん若 (一般社団法人落語協会)、T O T T A (日本青少年音楽芸能協会/クラウン・パラダイス所属)

*当初、6回目は2月8日に林家たけ平さん (一般社団法人落語協会) を予定していましたが、大雪のため延期。たけ平さんは3月の出演はできなかったため落語家は交代しました。

<福島県 学校公演>



日頃、あまりなまの実演芸術に触れる機会がないという福島県下の学校で、マジックショーの公演をしました。校長先生たちとの交流会で、被災時の状況などのお話を伺ったり、話術とともに人の心を捉えていく手品について実践を交えて体験していただきました。マジックショーでは、子どもたちは、次々と現れる鳩や、からだが浮き上がるマジックに大歓声をあげて、すっかり魅了されていた様子。公演後のひと時、マジシャンが伝えた「感謝の気持ちを忘れないで」というメッセージも、しっかり受け止められていたようです。

○福島学校公演（マジック「伝手品」公演）

（協力：公益社団法人日本奇術協会・ドルフィンマジックカンパニー）

2月24日（月） 午後～ 古殿町立古殿小学校

2月25日（火） 午前～ 泉崎村立泉崎第二小学校、午後～ 白河市立五箇小学校

2月26日（水） 午前～ 福島県白河郡 塙町立塙小学校

3月14日（金） 午後～ 福島市立杉妻小学校

***被災地での活動のほかに、平成25年5月5日、西新宿の芸能花伝舎で開催した「芸術体験ひろば」において、「震災とアーティスト～復興へ、共に」と題した特別イベントを開催し、文化芸術を通じた震災復興への協力を呼びかけました。**

協力：六華亭 遊花、三遊亭遊雀（公益社団法人落語芸術協会）、池田直樹（歌手）、浅野祥（津軽三味線奏者）、ドルフィン・マジックカンパニー（公益社団法人日本奇術協会）、GAKU-MC、Metis、Candle JUNE (LOVE FOR NIPPON)

■平成 25 年度の震災復興プロジェクトは、下記の委員による検討をもとに会員団体等の協力を得ながら実施されました。

常務理事	田澤 祐一	(公益社団法人落語芸術協会)
部会長	加藤 明彦	(公益社団法人日本奇術協会)
	大森 ちづえ	(特定非営利活動法人日本青少年音楽芸能協会)
	金井 文幸	(一般社団法人日本音楽制作者連盟)
	土屋 学	(日本音楽家ユニオン)
	長谷 詔夫	(日本児童・青少年演劇劇団協同組合)
	和田 喜夫	(日本演出者協会)

■平成 25 年度に「震災復興に文化芸術を」基金にご寄付くださった方々
(敬称は省略させていただきます)

株式会社エス・シー・アライアンス		公益財団法人日本伝統文化振興財団		
朝倉 由希	石川 泰	岩崎 みどり	小林 恵美子	柴沼 晃
鈴木 進	鈴音 彩子	柴沼 晃	竹内 潔	棚野 正士
中村 敏彦	平本 欣司	藤本 明義	許 安紀	前川 尚美
丸山 ひでみ	宮川 祐文	美山 良夫		

そのほか匿名でも多数の方からご寄付いただきました。
11 月 27 日より、オンライン寄付サイト GIVE ONE を通じてもご寄付をいただいています。
平成 26 年 3 月 31 日現在の寄付総額は、1,401,691 円にのびりました。ありがとうございました。

ご寄付くださった皆様、本事業にご協力くださった皆様に改めて御礼申し上げます

<震災復興に文化芸術を基金>

みずほ銀行 支店名：新宿新都心支店（209） 普通 口座 1494755
口座名義 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 震災復興に文化芸術を基金
（シャ）ニホンゲイノウジツエンカダンタイキョウギカイ
シンサイフッコウニブンカゲイジュツオキキン



【お問合せ】 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]
163-1466 東京都新宿区西新宿 3-20-2 11 階
tel:03-5353-6600 fax:03-5353-6614 E-mail:kifu@geidankyo.or.jp